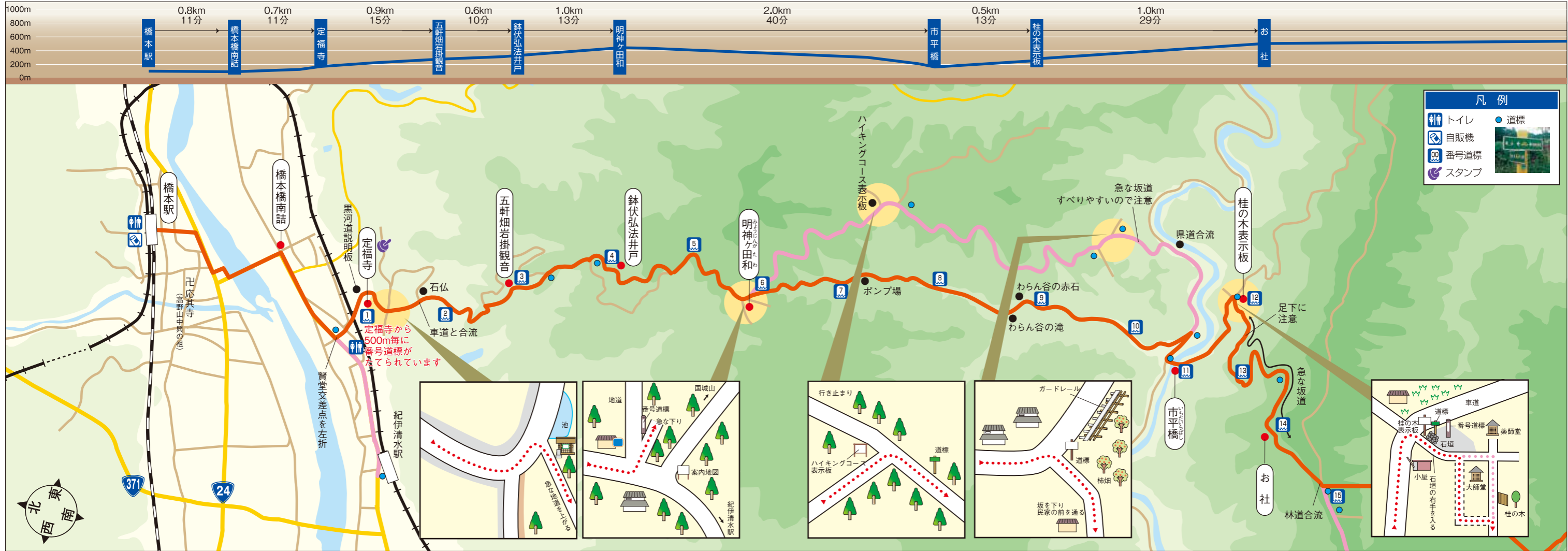


【高野参詣道黒河道 橋本駅(橋本市)～高野幹部交番(高野町)】①

歩行距離 18.1km
標準歩行時間 5時間44分
標準所要時間 7時間35分

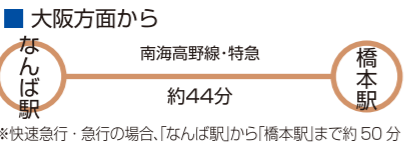
橋本市からほぼ真南に高野山をめざす健脚ルート。
いくつかの集落・集落跡を通り、峠越えを重ねて高野山をめざします。

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



スタート地点までのアクセス

大阪方面からは、南海高野線「なんば駅」を起点に特急、快速急行又は急行にて「橋本駅」へ。または、JR和歌山線で「橋本駅」へ。



南海高野線 特急こうや停車駅
なんば、新今宮、天下茶屋、堺東、金剛、河内長野、林間田園都市、橋本、極楽橋
南海高野線 快速急行・急行停車駅
なんば、新今宮、天下茶屋、堺東、北野田、金剛、河内長野、三田市町、美加の台、林間田園都市からの各駅
急行は上記河内長野までの停車駅と河内長野からの各駅

桂の木

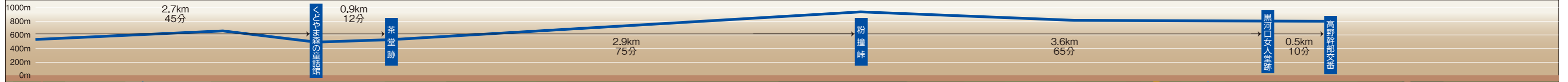
市平集落の氏神社「春日神社」に、九度山町指定文化財の「桂の木」があります。カツラ科の雌株一本で、樹高35m、胸高直径1.1m、根の回り約8m、樹齢推定で300年以上の大木。明治初期の頃、この付近に18本のカツラの木が林立し、荘厳な景観を誇っていました。この木の特徴は、四季おりおり葉の色が七色に変わり、近郷住民は農耕暦の尺度として、この木を大切に守り育ててきたと伝えられています。

高野参詣道黒河道 橋本駅(橋本市)～高野幹部交番(高野町) ②

歩行距離 18.1km
標準歩行時間 5時間44分
標準所要時間 7時間35分

当ルートのご案内(ガイド)についてのお問い合わせは、高野町観光振興課 ☎0736-56-2780
はしもと広域観光案内所 ☎0736-33-3552 九度山町観光協会 ☎0736-54-2019

※歩行速度により所要時間は異なります。目安として参考にして下さい。(標準歩行時間は、健脚の成人男性が歩いた際の時間です。)



ひとくちメモ

高野山内は、点在する見所を、時間をかけてじっくり歩きたいものです。散策した日は、宿坊で宿泊のうえ、朝から参拝し歩いた方が、より高野山の奥深さを味わっていただけることでしょう。

山内では、現在50カ寺が宿坊寺院としてご利用いただけます。それぞれに特色があり、美しいお庭の鑑賞、修行僧が配膳してくれる精進料理、本堂での早朝勤行など、日常とは異なった時間をお過ごしいただけることでしょう。

お問い合わせ：(一社)高野山宿坊協会 TEL.0736-56-2616

- ### 凡例
- トイレ
 - 公衆電話
 - 自販機
 - 土産販売所
 - バス停
 - 番号道標
 - スタンプ
 - 道標



標準の歩行記録 (参考行程：見学時間等を含む)

橋本駅	定福寺	明神ヶ田和	市平橋	桂の木表示板	お社
9:00	9:22	9:30	10:08	10:20	11:00
	(休憩)	(休憩)	(休憩)	(桂の木付近で昼食)	(休憩)
・くどやま森の童話館	・茶堂跡	・粉撞峠	・黒河口女人堂跡	・高野幹部交番	
13:25	13:35	13:47	13:55	15:10	15:20
(休憩)	(休憩)	(休憩)	(休憩)		

当ルートは、途中民家のない区間が多くゴール直前まで山間部となりますので余裕をもってご出発ください。・当地には、携帯電話の不通区間がございますのでご注意ください。・獣類の出没、冬期には積雪情報に充分ご注意ください。

粉撞地蔵

久保からまっすぐに南の粉撞峠を目指した道と、大きく東へふって旧黒河村を経由する道がありました。

粉撞峠に祀られている粉撞地蔵は、室町時代(1512年)に金剛峯寺座主の建立したものと確認され、高野山の結界を示す道標であったと見られています。

お帰りは

南海りんかんバス「高野警察前」バス停より「高野山駅」へ。
「高野山駅」からは、ケーブルカーを利用して「極楽橋駅」へ。「極楽橋駅」より南海高野線を利用してお帰り下さい。

■高野山から大阪方面へ
高野警察前 約9分
高野山駅 約5分
極楽橋駅 約1時間20分
なんば駅

※快速急行・急行の場合、「極楽橋駅」から「なんば駅」まで約1時間35分



「高野参詣道黒河道」橋本駅～高野幹部交番②

大峰道(P24)